宇治市政
宇治市機關
発行所　宇治市役所
京都府宇治市宇治妙楽160の1
発行人　奥村源三

天ヶ瀬ダム 豫算遂に實る

明三十二年度 三億七千六百万円

各方面に心から感謝する

池本市長（談）

淀川水系治水の最重要施設で、当市又京阪府市一体が熱望した当市内天ヶ瀬ダムの事業費は、今度いよ〳〵明年度予算に計上せられ今は議会の予算成立をまつばかりとなつた。予算額は大蔵省での当初は二億円であつたが、その后、前年来問題であつたダム特別会計が出来ることとなり、資金のワクが拡がつたので二千六百万円が追加せられ、それに附帯の発電業者の分担金一億五千万円が加わつて総額三億七千六百万円となつた次第である。経続年限は四ケ年で、事業総額は今までの処約二十八億円となつていたが、これらの変動はただ今判らない。然し大きい変りはなく、大体この辺と考えていてよい。

今回この成果を見た情勢は最近急に醸成せられ、実は昨年末一応の見通しを持ち得たのであるが、今度は最后まで満を持した訳であつた。今運動の跡を省みるに、全く関係両院諸氏の並々ならぬ尽力と、建設省の強力なる推進、大蔵省の大きな好意的理解、それに地元一致の運動の成果である。本年大阪府当局、同府会、京阪神商工会議所の協力を得たことは感謝にたえない。然してこの間にも特に前尾代議士の大蔵方面（自治庁へも同）への徳望的浸透力の強さには全く敬服し万謝の意を表さなければならない。

以下に決定の内容、今后の地元対策などを略記してみよう。

（一）決定の内容

何れの事業でもなるの日になるのではない。幾多の敷石があるものだが、今度の経過をふり返ると二つの特色とも云うべきものがある。

その一つは、この予算化実現までの経過年数が短かかつたこと

その二つが、初年度としての二億円が大きかつたことである。

私の過去の巨椋池干拓でも短くみて、十数年を要している。それがこの天ヶ瀬は二十八年九月の台風十三号災害からは僅かに三ケ年、それ以前の運動からでも数年以来であろうことである。次に金額の二億円は東京でも蓋を開けて、これが初年度額として話題をまいた程であつた。初年度としては「頭出し」と云つて、先づ〳〵申訳的になり易いのが例であるからである。従つて、この額は一杯一杯でこれ以上の増加を期待せられなかつたのであるが、幸い、その后ダム特別会計の新設等で、又これ以上に追加のあつたことは誠に幸であると云わねばならぬ。左表を見られたい。

	予算要求	計上額	率
		（単位百万円）	
経続事業十二ケ所	八、三二一	五、一六八	六二%
新規事業六ケ所	二、三四〇	四四〇	一九%
内天ヶ瀬	五〇〇	二〇〇	四〇%

右の如く今回の成立は地元中の地元たる宇治市として心からの感謝を献げたいと思う。

（二）今後の地元対策

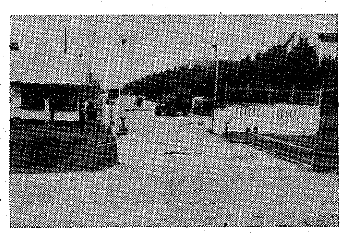
初年度の予算が何に使われるかまだ判らないが、まづ事務所増築費、補償費、買収費、道路費等になるのではないか。何れにせよ、今后地元はこれらのため誠に多事、また色々の困難を覚悟せねばならない。その意味では本とうの仕事はこれからで、地元として充分の協力誠意を示すことが、又后年度の事業費の割当にもひびき、完成年度の遅速にも関係する。云う迄もなく、本施設こそ淀川水系治水策とともに、本市の観光宇治川の景観の一大転起を劃し、又市としての水道、土地開発等の一大進展を予想せられるものであるので、呉々も市民及関係各位のこの上ながらの理解援助を切望したい。市機構としては、今后の実態に応じ職員の増加、対策組織の結成等に遺憾なきを期したいと思つている（一月二十八日）

市長ダム予算成立で東上

池本市長は二月四日、浅野秘書係長を滞同東上、天ヶ瀬ダム事業費の成立で、関係筋へ謝意を行い七日夜帰宇した。

駐とん初まる 大久保自衛隊

昨年十一月米軍より返還された大久保キャンプは二月一日から陸上自衛隊大久保駐とん部隊として第十特科隊が入隊し三月末までに約千五百名の特科連隊が駐とんする事となり大久保方面では早くも活況を呈している。


自衛隊大久保駐とん部隊

鳳凰堂、世紀の落慶を中心に 観光宇治川まつり決まる

待望の鳳凰堂落慶法要は、いよいよ来月十九日より三日間厳修されることになつたが、これを期して毎日新聞社、宇治観光協会では文化財保護委員会、宇治市、宇治商工会議所、平等院奉賛会等の後援で、「観光宇治川まつり」を催すが、左記の通り行事を決定した。

▲三月十七日～四月二十八日　鳳凰堂落慶協賛　お土産物大サービス　市内土産物店全店

▲三月十七日～四月廿八日毎日曜　銘茶「宇治茶」無料サービス　塔の島、ほか

▲三日十七日～四月二十八日　鳳凰堂落慶記念「大茶会」　興聖寺、山王荘

▲三月十七日～四月十日　締切　四月十日　審査　四月十二日「春の宇治と新装平等院鳳凰堂を撮す」写真コンクール　宇治及び宇治川ライン

▲三月十七日(日)　大阪市内「宣伝カーニバル」　大阪市内一円

▲三月十九日～四月二十一日　各流家元による「献花展」　宇治平等院境内特設展示場

▲三月十九日(火)落慶法要　祝平等院鳳凰堂落慶　飛行機による「空中散華」　平等院上空

▲三月十九日(火)～三月二十日　無形文化財「舞楽と鷺舞」　平等院境内

▲三月二十四日(日)「古代宇治の再現」大写真カーニバル　平等院境内

▲三月三十一日(日)　民族舞踊「六齊念仏」　塔の島特設ステージ

▲四月七日(日)　奉祝「花見踊ショウ」　塔の島特設ステージ

▲四月十四日(日)　民謡舞踊「六齊念仏」　塔の島特設ステージ

▲四月二十一日(日)　大阪、京都府警音楽隊による「吹奏楽大会」　塔の島特設ステージ及宇治市内

▲四月二十八日(日)「爆笑万才大会」　塔の島特設ステージ

一月の市営結婚

一月十二日　大西宗男さん　大西光子さん

一月三十日　田中三郎さん　中谷秀子さん

二月四日　田中岩男さん　上野三七子さん

新時代の簡素清粛な挙式として喜ばれる市営結婚は、新年早くも三組の新夫婦が結ばれ、新生活へのスタートをふみ出したが、これについて昨年挙式された山中登氏は次の手記を寄せられた。

「近年結婚式の簡素化が生活改善の第一歩として、婦人会や青年団に取り上げられて居りますが「言うは易く行うは難し」で従来の風習にとらわれて思う通りには仲々実行出来ないものです。然し生活改善の第一歩は、新生活の門出である意義深い結婚式に、無駄な費用を節約し合理的な新生活を営む以前にはない筈です。私は幸い双方の関係者全員が賛成を致しましたので昨年十月二十七日市営結婚を行いました。申込手続も至つて簡単で、挙式料五百円、被露料として二百円、合計七百円ですべてを含んでいます。式は約三十分の予定でしたが、池本市長の真情あふれる話に知らぬ間に一時間許りたちました。后日双方の出席者に聞いたところ、非常に結構な挙式の仕方で、会場の市会館の庭や、座敷を全くお世辞ぬきで賞めていました。簡単で費用も僅少で、しかも出席者に充分満足を与えることは困難ですが、市営結婚の場合は理想に近いものでした。記念品の宇治朝日焼、市長の短冊も生涯の想い出になる記念品で、これで五百円の挙式料とは赤字でしょうが、市民の福利の為にも大いに市営結婚を利用されることを、心からおすすめします。」云々

宇治市の火災

この程消防本部で調査した昨年一年の火災は次の通りである。

地区	件数	金額
宇治	一一	一六、〇〇四、〇千円
東宇治	一〇	六二三、〇千円
槇島	五	二八一、七千円
大久保	二	三〇〇、五千円
小倉	一	二、〇千円

放送 宇治市政だより

KHK　毎週木曜日　午後五時五分　ラジオ京都

NHK　毎週金曜日　午後二時三十分　OK京都

徴収実績

昭和31年度　1月31日現在

地区	税目	調定額	収入額	未収入額	収入歩合
東宇治	固定資産税	7,770,130	5,127,360	2,642,770	66.0
	府市民税	4,056,320	2,149,002	1,907,318	53.0
	自転車荷車税	433,960	346,870	87,090	79.9
	計	12,260,410	7,623,232	4,637,178	62.2
宇治	固定資産税	9,200,250	5,829,840	3,370,410	63.4
	府市民税	5,265,380	2,854,107	2,411,273	54.2
	自転車荷車税	589,640	480,550	109,090	81.5
	計	15,055,270	9,164,497	5,890,773	60.9
槇島	固定資産税	2,518,240	1,520,600	997,640	60.4
	府市民税	861,530	449,800	411,730	52.2
	自転車荷車税	135,820	108,840	26,980	80.1
	計	3,515,590	2,079,240	1,436,350	59.1
小倉	固定資産税	4,151,530	3,039,970	1,111,560	73.2
	府市民税	2,763,200	1,488,770	1,274,430	53.9
	自転車荷車税	241,170	217,260	23,910	90.1
	計	7,155,900	4,746,000	2,409,900	66.3
大久保	固定資産税	2,817,810	1,706,085	1,111,725	60.5
	府市民税	1,378,400	580,350	798,050	42.1
	自転車荷車税	150,020	117,650	32,370	78.4
	計	4,346,230	2,404,085	1,942,145	55.3
市外	固定資産税	2,480,860	1,600,695	880,165	64.5
法人	固定資産税	52,132,788	50,445,928	1,686,860	96.8
	府市民税	13,766,262	13,680,198	86,064	99.4
	計	65,899,050	64,126,126	1,772,924	97.3
特別徴収分	府市民税	16,612,260	14,769,561	1,842,699	88.9
	木材引取税	130,000	130,000	0	100
	たばこ消費税	7,611,450	7,611,450	0	100
	電気ガス税	15,067,519	15,021,755	45,836	99.7
	鉱産税	9,400	―	9,400	0
小計	固定資産税	81,071,608	69,270,478	11,801,130	85.4
	府市民税	44,703,352	35,971,788	8,731,564	80.5
	自転車荷車税	1,550,610	1,271,170	279,440	82.0
	木材引取税	130,000	130,000	0	100
	たばこ消費税	7,611,450	7,611,450	0	100
	電気ガス税	15,067,591	15,021,755	45,836	99.7
	鉱産税	9,400	―	9,400	0
合計		150.144.011	129.276.641	20,867,370	86.1
滞納繰越分		25,151,590	5,666,465	19,485,125	22.5
総計		175.295.601	134.943.106	40,352,495	77.0

研究用

原子爐の設置問題

結局 賛否の岐れ目は「完全」な汚染防止―

その予算にあると考える

池本甚四郎(談)

去る二十五日の宇治小学校での市主催説明会において、京阪両大学準備委員の各教授の解説と、同席に来会せられた槌田阪大教授の反対論とを拝聴した。当初会の進行に多少の案じを持つた処が、平穏で又同時に両論を聞くことが出来、自分としてもまた多数の参会者も或程度の得心を得たことと思われ結構であつた。

勿論話は今の科学の先端を行く専門部門であるし、あの一回のしかも限られた時間内で、門外漢の吾々が判つたなどと云えばうそである。然し素人は素人乍らの、素直に云つて云わば常識的認識として、私の得たものは、最初に両論が相反撥し自分自身に取収出来ないものであつてはと懸念したよりは、案外軽く一種の判断の規準を得たような感がした。両論は初めに距離があつて終りは一点に或は非常に近接した処にしぼられたかに見えたのである。即ち、それは懸念せられる汚染の完全防止‼、その予算確得、それが冷厳な科学者の良心的判断で十分の予算、十分の施設がせられる限り、それ以上の反対は出来ない。その場合は宇治人としては想像せられる利益面から、むしろこれを迎え入れるべきではないかと云うのである。

槌田反対論を推して行くと、失礼或は誤解であらばお赦しを願いたい。汽車はどんなにしても脱線転覆の危険があるから乗れない、汽船はどんなにしても沈没の危険があるから乗れないと云うことになるのではないか、こゝに「絶対」と云うことに対する認識の区別が生れてくる。設置論者は今の科学が満足する設備をすれば絶対防止できるとし、反対論はいやそれでも「絶対」はないのだから、いけないとするのであるかに思つた。こゝまで来ると話は一つか、少くとも距離は非常に接近し紙一枚か数枚の処だ。それならば私はこの辺で踏み切りたいと思う。即ちその規準は科学者の納得する設備の完否＝予算の充分不充分にある。

宇治市は他地方が比較的安易に賛否を表明出来るのと違う。直接利害地として、より慎重でなければならない。無害なら進んで採り入れるべし。害あるものなら何者にも先駆けて強力に排斥するを要する。私はその重大責任の位地にあるものとして一層の慎重を期している。その断定に今暫らく時日を疑視し悔を后年に残さないようにしなければならぬと考えている。即ち、傍観にあらず静観にあらず注視であり、凝視であり、冷静に事態の推移を見つゝ、満を持している次第である。時至らずば必ずや市民とともに、適当と思う道を決するであろう。

一応現段階での所思をのべて市民諸氏の了解を求めたい。(一月三十日)

原子炉設置に関する説明会

関西における実験用原子炉設置の第一候補地として、既報の通り市内木幡の元陸軍造兵廠跡が決定した。地元としての直接影響が心配されている宇治市では、去月二十五日午后二時から宇治小学校に京、阪両大学の準備委員をまねき説明会を行つた。

宇治小学校における説明会

林重憲、岡田辰三、木村毅一、児玉信次郎(以上京大)小島公平、石野俊夫(以上阪大)の各教授(準備委員)に加えて、岩井重久(衛生工学)横尾義貫(防災、風震)佐々憲三(地震)三浦運一(衛生)福田正(放射医学)各教授連が参加し、池本市長、岩井議長ら、それに三百からの熱心な聴衆が参加し、非常な関心を示した。

準備委員会の経過　林教授
宇治原子炉の機構　木村教授
放射線と人体　福田教授
汚染対策　岩井教授
質問に応えて　児玉教授

各教授より夫々宇治原子炉の安全性を強調する説明があつて一般質疑を行つたが、同会場に聴衆の一人として居合せた阪大槌田教授の反対意見も開陳された。

小學校新入生 通知もれは至急連絡

市立八小学校の新年度入学児童は約八百人であるが、市教委事務局ではこの程保護者へ入学通知書を発送した。万一通知もれと思われる方は至急市教委へ連絡願いたい。

因に新入学の該当は、昭和二十五年四月二日から二十六年四月一日までに生れた方です。

新校舎入札 西宇治中学校

市立西宇治中学校の校舎新築はかねて土木課で設計中のところこの程完成したので四日入札を行つた。二千三百八十九万円(除鉄筋)で朝日建設が落札近く着工する。新校舎は十七教室、延六百餘坪で八月中には完成する。

宇治市茶業者大会 味付茶に真剣な関心

宇治市茶業者大会は去月二十六日午后二時市公会堂に開催、さきに全国関西品評会の入賞者へ表彰を行い、市長代理として奥山助役岩井議長、来賓側渡辺事務所長、堀井府議、脇田市議ら夫々挨拶あつて、茶研木田技師の講話につづき宇治茶業者として真剣な討議が交わされたが、最近問題の味付茶について宇治茶向上への好悪が大きく論議され注目をあびた。

社教直言

「平等院が落慶したら、相当な金が転げ込むだろう」この頃、こんなうわさ話が巷間でよくきかれる。観光を以て生きている人々が、こう考えるのに何の不思議はないが、世界に誇るべき鳳凰堂の復元にに対して喜びと誇りを持つ人がどれだけあるかを考えると、チト心淋しい気がする。落慶を機会に宇治市が包蔵する古文化財に対する認識と、保護尊重への一大市民運動を起そうではないか。

△文化観光都市としての発展を期することは、当市にとつて決してゆるがせにすべきでないが、新興工業都市発展に努力することもより大切である。県祭りや、花見頃の日曜休日に雨が降ろうものなら、それこそ目もあてられない。他人の財布に依存するだけでは余りにも惨めであるから。

△民主々義の原則に従つて、この頃よく会合が催される。小さい会合の場合はそうでもないが、大きい会合になると、会場の後方に人が集つて、前の方はがら明きである。司会者がやつきになつて整理にあたつても、仲々効果がない。謙譲の美徳というか知らんが、そんな連中に限つて。会議のあとで不足をいう。「隅におけん」とはこんな所から出来た言葉かと思うことが度々ある。

△その僻バスや電車の場合はその反対で、前の方へは押し合い、へし合いをしているのに奥の方はすいている。もう一歩中へ進んでくれたらみんながどれ程楽になるか知れないが、やつてくれない。「自分さえよければ」という社会世相をここに見る。

△「諸君は教養ある文化市民となり、ソ連に多くの利益をもたらすため、うまずたゆまず勉強せよ」これは、ソ連の教育の条文の第一条である。世界何れの国においても愛国心の涵養に努めている。しかし日本では、愛国心などいうと、あまり喜ばれない。戦時中の誤つた愛国心は、コリ〳〵だが、正しい意味の愛国心は絶対に必要ではありませんか！　(いまにし生)

◉森林組合報

山の道しるべ

モデル林選定 入賞者決る

宇治市森林組合では植林后の撫育管理の重要性に鑑み、去る二十九年度以来毎年市内の優良林を選定し之をモデルとして、一般山林の造林を振興すべく今年も第三回の展示林審査を実施した。

展示山林二十七点の内入選した優良林地は左の通りである。入選林地には標柱を樹て今春総会に表彰する。

◉幼令林の部
優等　東笠取　中尾藤三
一等　京都市　弓下甚蔵
一等　菟道　藤井源蔵
二等　二の尾　平尾甚助
二等　西笠取　尾谷ふみ
二等　宇治田原　西出孝太郎
二等　西笠取　山口光雄
二等　仝　村上照三郎
三等　池の尾　南久三郎
三等　宇治田原　藤田和男　外一名
三等　大津市　平尾伍一郎
三等　京都市　谷八太郎
三等　木幡　大石光三郎

◉中令林之部
三等　東笠取　久野初太郎
三等　日野　武内定夫

◉壮令林の部
二等　西笠取　岸本清三

◉竹林之部
二等　菟道　小林岩三

三月は木を植える月

野にも山にも 木を植えましょう

三月は植林の好期です、木の無い山を無くするため、挙つて木を植えましょう。

庭園樹、果樹の植付も三月です苗木は早い目に森林組合へ申込んで下さい。

緑の宇治、花の宇治再現のため市民の皆様挙つて木を植えることに力めましょう。

椎茸の種菌を申込んで下さい

椎茸の種菌や打込器の申込は至急最寄の椎茸奨励員を通じ森林組合又は農協へ申出て下さい。

種菌は一本三百円位の見込

保育所の入所申込み

◉詳しい事は福祉事務所へ問合せの事

宇治保育所　2月8日〜10日まで
小倉双葉園　2月12日〜13日まで
広野幼児園　2月16日〜17日まで
北山荘保育所　2月24日〜25日まで

保育所で　すくすく育つよい子供

全市の皆様にお願い

此度宇治市納税組合連合会が設立され、今年度目標として組合員の倍加運動を決定し、再建宇治市政に協力することとなりました。

納税組合の加入は私達自分自身の義務をはたすと同時に種々な特点も得、更に之が市政面に力強い協力となるわけで、先づ宇治市から滞納を無くすることが再建の第一歩であると存じます。

愈々宇治市には天ケ瀬ダムの建設も確定し、自衛隊の設置も本極りとなり、躍進宇治の約束される折柄計画的な家庭財政をも樹立して、未加入の方々は新年度発足をめざして既納税組合に御加入下さるか又は新組合(十名以上)の設立をし、この運動目標達成に御協力下さるよう切に御願申上ます。

設立や加入については最寄の納税組合長又は連合会事務所(東内九番地電話宇治四七五番)又は市役所税務課宛遠慮なく相談下さい。

昭和三十二年二月一日
宇治市納税組合連合会
会長　藤井治

天眼壁耳

納税組合倍加について各界に希望する

石畑納税組合　加納又一

私の町石畑町の組合を生んだのは今山田吉三君で、設立后市役所用度係長の好成績を挙げたのは、初代組合長の竹本真造氏のお蔭であつた。山田君の呼びかけて実を結び、東宇治農協勤務の竹本氏の便宜奉仕で、事務もスムーズに年毎に完納の成績を挙げ得たことと私は思つて居ります。

そこで次のことを希望したいのですが、第一に市の職員から納税組合結成を各居住地域の適当な人に呼びかけてもらいたい。第二に市会議員から呼びかけて、未組織の地域に結成の空気を造つて頂く。第三に金融機関に勤務する人達は特にサービスの意味で、預金や納税の為に便宜を計つて貰う。組合運営上この金員の手数が一番困るので不便の地は特にその方法を考える。第四に、組合員の方々にお願するのは、日々の納税預金は何よりも先にするよう協力して頂く。この事は一人の為に組合全体の利益を失う事があるので事務を扱うものものもつとも苦しむ事故、是非お願したい。幸い私の組合にはこんな事はないので喜んでいます。

[illegible]

▲五日の朝刊は朝日の天声人語、毎日の余録読売の編集手帳と、こぞつて岸首相代理の国会演説をとり上げて、漢語調の聞きづらさに言及していた。耳で聞くだけと活字にするとでは多少の違いはあるが、本紙にしても読み易く、わかり易くを頭に入れて居るのだが、くだけば間伸びがしてピントこない気もする。それに各課からの各様の原稿を一応活字にのせるだけでも、一苦労することだ。

▲それにしてもこのごろは読む努力も案外たらぬのではないか。せめて心のかてになる書物の一冊も座右にして、ひくきを高きに引き上げ人生を生きたい心がけも失いたくないものである。